

本誌は FAX またはメールで配信させていただいております。
配信停止、メール配信への変更等は、御手数ですが、ご連絡下されば対処いたしますので、遠慮なくお申しつけ下さい。

桑野造船(株) TEL:077-598-8090 FAX:077-598-2505
kuwano@k-boat.co.jp <http://www.k-boat.co.jp>
〒520-0357 滋賀県大津市山百合の丘10-1

●**シーズン到来** 各地で新年度のレースも始まり、また元号も令和となりましたね。「今シーズンもご安全に！」と誰もが願うところですが、昨今、艇の衝突事故は多発していると感じています。ぜひ今一度、ベテラン指導者から新しくボート競技を始めた新人クルーまで、ロウイングの安全の基本、具体的な事故事例なども参考に、実践的な安全対策を見直して欲しいものです。また朝日レガッタの余韻も残る琵琶湖河畔で、全国ニュースでもご存知の通り、園児2名が亡くなる大きな交通事故が起きました。この事故では近傍の瀬田漕艇倶楽部のメンバーもAEDを持参して救助に参画されました。地域の安全にも貢献し、またオアズパーソンはみな安全運転でも社会に貢献していきたいものです。【小澤哲史】

●修理対応艇の一部制約について(ボート競技・競漕艇)【重要】

従来、桑野造船では、ボート競技のユーザーへ広く貢献するため、競漕艇の損傷修理については他社艇についても対応させて戴いてきました。しかしこのたび、日頃より弊社を特にご愛顧頂いているユーザー様へのアフターケアに、より一層の充実を図るため、修理対応は、『弊社取扱艇;桑野造船、WinTech、Empacherの修理依頼を最優先』とさせていただきます。そのため心苦しい限りですが、他社艇については、以下の対応とさせていただきます。

①2015年以前製造の他社艇：(従来どおり)「他社艇技術料」を付加させていただきます(「付加率」は、お取引状況、メーカー等により社内算定基準により設定、お見積り時に提示。過去、他社艇を購入されていたが、現在は弊社取扱艇のみご購入いただいているユーザー様には、優遇措置)。

②2016年以降製造の他社艇：基本的に修理をお受けできませんので、ご受忍とご理解をお願いいたします。

※修理ご相談の折には、メーカー名と製造年(不明の場合おおよその船齢)のご確認をよろしくをお願いいたします。

※「カヌー競技艇」は、上記の限りではありません。「大会等の業務委託」は都度、契約内容によります。【小澤】

●桑野取り扱い艇の修理代低減策について

桑野造船では、弊社取扱艇(桑野造船、WinTech、Empacher)の中～重程度の損傷の際、ユーザー様の修理費ご負担を軽減する策として、「修理費補償制度」を始めました。事前契約頂いた艇(中古艇でも契約可。ただし船齢10年まで)について、補償料金(=艇体価格の2%)で事前契約いただき、万一の修理発生の際は、(免責額を艇体価格の10%または10万円のうち低い方として)修理させていただきます。例：艇体価格240万円の艇の年間補償料金は4万8千円で、80万円の修理(運搬料を除く)が発生した場合、ユーザー様のご負担は10万円で済みます。艇体の算定価格は、5年目まで-10%/年、6~10年は50%固定となります。すでに複数件のご契約を進めております。詳しくは、担当;「今村拓也」までお問い合わせ下さい。【今村拓也】

●開かない水栓：予防と開け方

デッキの「ウォータープラグ(水栓)が開かない！」というトラブルの原因には、細かな砂などの噛み込み、Oリング(細いゴム製のパッキン)が紛失による締めすぎ、潤滑枯れで摩擦増大などがあります。デッキを清潔に保ち、Oリングにはシリコン系のグリスなどを塗布しておきましょう。どうしても素手で開かない時は、例えばプライヤーの柄を水栓に押し当て、木の棒などを挿し込んでテコにして回してみてください(写真参照)。手や艇を傷つけないよう注意しながら。水栓の形状・サイズは様々なので、自艇に合った形状の小道具を作っておくのも有効でしょう。それから、水栓をはめる時は、いきなり右回り(時計回り)に回すのではなく、水栓を置いてから優しく「左回り」に回して、カタン！と落ち込むところをとらえ、それから右に回すと、傾いて引っかかるミスを減らせることがあります。



●**ご注文はお早めに** 桑野ではパーツの在庫切れが無いよう努めておりますが、特に年度初めはご注文が集中し、在庫切れへの補充・発送が遅延する恐れもあります。特に大会に備えては、時間に余裕を持たれて問い合わせいただき、ご発注いただくようよろしくお願いいたします。

■**後記** 今号は、通常の発行間隔(月1回)から大変遅れまして、恐縮でした。定期的発行に努めます。本誌は、FAX配信でスタートしたのですが、近年はメール配信への移行を進めており、桑野をご愛顧頂いているユーザー様各位に、ご希望があれば配信させていただいております。(一団体複数配信でも可)。また、ウェブサイトにも掲載しておりますので、そちらでもご愛読いただければ幸いです。